



アエファ

AEFA 通信

アジア教育友好協会

〒168-0071 東京都杉並区高井戸西 2-14-49
電話 03(3506)7302 /FAX 03(3506)7301

静岡英和女学院高校 ボランティアツアー報告会 インターネットで握手はできない！



静岡英和女学院高等学校で、3月に行われたタイのボランティアツアーの報告会が行われました。山岳地域のフレンドシップ校を訪れ、ホームステイをし、交流授業や

映像を流し報告する参加者 チェックダム作りなどをしました。報告会ではビデオを流しながら、参加者が説明し、村の様子には歓声がわきました。子ども達の映像には「かわいい～」と声があがっていました。

遠藤事務局長から、「今はインターネットが発達して、世界のどこにでもアクセスができるけれど、インターネットで握手は出来ません。タイでは、子どもたち一人ひとりと握手をしていましたね。泣いている子どももいました。これはとても素晴らしいことです」と挨拶をしました。

<卒業生；中野瞳子さんのレポート>

村では、欲がないという意味で、自然に囲まれた生活の中、心が満たされているような感じを強く受ける。

宗教的な面でも、キリスト教と仏教どちらにしてもとても信仰が厚く、感謝の気持ちを忘れることはない。素朴であることは一番難しい。でもあの村はまさしく素朴で、今の日本やその他の先進国と呼ばれる国々が失ったものを持っている。



脱穀場の前で記念撮影

車が通らない土の道路ではいつも子供たちが遊びまわっているし、家は鍵なんかかけずにいろんな人が出入りする。犯罪なんて起こりようもないような人目が行渡ったあの空気は、今、さまざまな国で必要とされているものである。見習うべき人々がここにいるのに、見逃してしまう人がなんと多いことか。。。何が本当の豊かさかなんて答えを出せるものではないと言われてしまいそうだが、少なくともあの5日間、私は私でいられた。だから私は自らの経験として、ここに答えを出そうと思う。とは言っても、私にとって新鮮なことも村の人にとっては日常なわけで、まだ、そのうちの一部しか見えていないであろうということも、心に留めておく必要があるようだ。

横浜市立保土ヶ谷中学校

記者の目で見ると 新聞部での交流

横浜で生徒数1,000人を超えるマンモス校の保土ヶ谷中学校が、ベトナムのティン・トゥオン小学校のフレンドシップ校に決まりました。



中央：木村校長先生、右：河原先生(新聞部顧問)

保土ヶ谷中学校では、新聞部が交流します。早速10月のコンテストに出品する新聞を、AEFAを通じて現地の様子を確認しながら作っているところです。これから、日本の学校の様子や、ベトナムの学校、NGOについてなどいろいろなテーマで新聞を作られるでしょう。

また、保土ヶ谷中学校は「人権を尊重し、豊かな人間関係を築く力」を教育目標に掲げる学校です。ハンセン病のケアセンターの隣にあるティン・トゥオン小学校との交流で、人権についても考えることとなります。

品川区立立会小学校

「たちあい新聞No1」が届きました

ベトナムのタムホア第2小学校と交流している立会小学校の代表委員会で今回、「たちあい新聞」を作りました。学校紹介、交流の感想、ベトナムへの質問など、ベトナムのお友達にもわかりやすい新聞にまとめられています。



ベトナムのビデオや手紙を見ての感想：「使う言葉も、学校の形も違いました。でも人柄は同じようで、明るく、元気な人が多いような感じがしました。地域や言語が違っても同じところがあるのはうれしいです。お互いに友好的な関係になりたいです」「5年生が最高学年でびっくりしました」



私たちが書きました。2号をお楽しみに



品川区立杜松小学校

AEFA出張授業 「ものを大切に」

ラオスのクアンシー小学校のフレンドシップ校、杜松小2年生の「ものを大切に」というテーマの授業の中で、子ども達にものを大切にする意識を持ってもらうために、AEFAスタッフが学用品などが不足しているラオスの学校の状況を紹介しました。



積極的にラオスについて質問

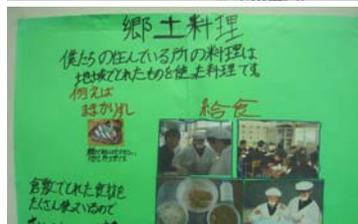
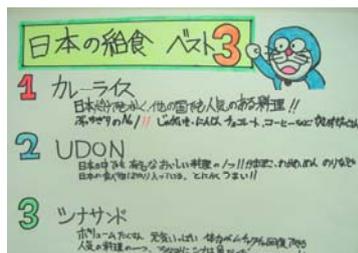
ラオスの粗末な学校、裸の子ども、教科書も鉛筆も見当たらない授業などの写真を子どもに見せ、現地の様子を話しました。子どもの感想：「持ち物に名前を書いて、大切にしようと思った。」「ラオスの子どもは、ものがなくてかわいそうだった。」

倉敷市立玉島東中学校

調べ学習で中国へふるさとを発信！



新2年生が、調べ学習で学校の紹介、玉島東中学校のまわりの様子、地域の特産物やお祭りなどを28枚の画用紙にまとめました。これは中国の阿央谷小学校へ送ります。



成器西小学校(福井) - 共卓小学校(雲南)開校式 祭りの交流で、日中の伝統的な踊りを披露！

6月14日、中国雲南省の共卓小学校の開校式が行われました。AEFA谷川理事長から「大きな贈りものをご紹介します。それは物ではありません。日本のフレンドシップ校の友情です」とお祝いの言葉が述べら



チベットの踊り↑ 炭鉱節を披露↓



開校式で、紹介カードを紹介

れ、成器西小学校の紹介がされました。左義長まつりの様子や、子どもたちの自己紹介カードが紹介されました。またお祭りの交流を深めるために、日本のお祭りを知ってもらおうと、ツアーの参加者が炭鉱節を子どもたちにプレゼントしました。現地の子どもたちも輪になって踊り、日本の盆踊りを体験しました。

AEFA活動報告

<AEFA出張>

- **ラオス** 5月20日～28日 ヱィエンチャンーサラワン県へ移動、ラオガム地区一タオイ地区の建設サイトの視察・フレンドシップ交流のフォロー。
- **中国雲南省** 6月10日～16日 シャングリラでの2006年度建設校、共卓小学校と阿央谷小学校の開校式参加。



先生・児童との交流(ラオス) 共卓小学校 開校式(雲南省)

<NPO法人に認証されました>

- このたび、平成19年5月28日付をもちまして、NPO法人(特定非営利活動法人)の設立認証を東京都より受けました(19生都管法特第280号)。
- 理事長以下スタッフ一同、より一層の責任を自覚し、子供達のために全力を傾注してまいります。
- 新たなスタートを迎えたAEFAに、引き続きあたたかなご理解と厳しいご意見を、お願いいたします。